

令和4年度のスタートにあたって

新学期が始まり、約3週間が過ぎました。学年が進級して緊張気味だった子どもたちも、少しずつ和やかな雰囲気になってきたようです。新1年生を迎えて、さらに「がんばるぞ！」という気持ちになっているのではないのでしょうか。

本校の職員も新たな気持ちで取り組もうとやる気満々です。どんな学校にしたいか、どんな子どもたちに育てほしいか、昨年度のうちに職員全体で意見を出し合いました。その結果、本年度は、次のような取組を重点的に実施していく予定です。

みんながハッピーな学校にしよう（ハッピー実現計画「3つの輪」）

つながりの輪をひろげよう

- 職員相互、職員と児童、保護者のつながり
- あいさつと返事を通したつながりの充実

思いやりのある行動の輪をひろげよう

- スクールワイド PBS(ポジティブな行動支援)を活用した取組
- 自己理解と他者理解の育成

チャレンジの輪をひろげよう

- 場の設定を工夫した挑戦する意欲の育成
- タブレットを活用した授業の推進と学習にチャレンジする意欲の育成

7日の始業式の日には子どもたちには、学校全体で取り組んでいく3つの目標を話しました。

■ あいさつと返事ができる ■ 相手をもとめてあげる(思いやり) ■ チャレンジする

子どもたちには、これから具体的に話をしていきながら、また、職員と子どもたちでアイデアを出し合っていきながら、取り組んでいきたいと思います。

人助けをしてくれたこと

4月18日(月)の夕方、追分方面で、溝にはまって倒れていた高齢の方を、3年生の岡本有紗さん、日高芽愛さん、4年生の三木沙亜乃さん、5年生の和田椀菜瑚さんの4人が、キッズ携帯で119番通報したり、近くの大人を呼びに行ったりなど、機転のきいた行動により助けてくれたそうです。助けてあげた方のご家族から学校に連絡があり、感謝の意を述べられていました。4人ともすばらしい行動だったですね！

つぶやき

先週の大雨の日、午後から帰る子どもたちの様子が気になり、車で見回りに出かけたときのことで。傘をさして歩道を歩く男の子2人。車道には大雨のため、たくさんの水たまりができていました。車が通ると水しぶきがかかると思ったのか、お兄ちゃんが1年生の弟をかばうように車道寄りを歩いていました。優しさがあふれる光景に出会い、うれしく思いました。